

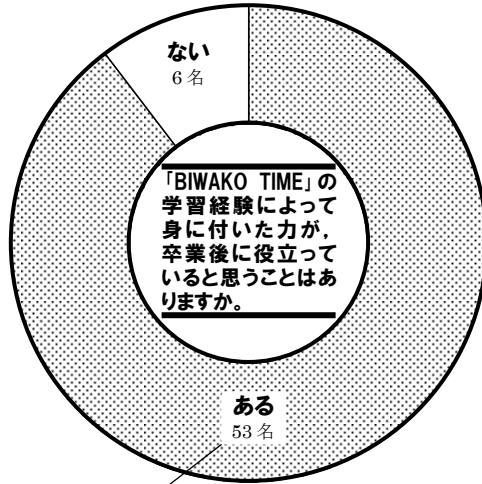
■卒業生へのアンケート

「生きる力」が本当に生きるのは、卒業後の学生生活や社会に出てからのこと。そこで過去 20 年間の卒業生を対象に、アンケート調査を実施しました。

20 年以上も「びわ湖学習」「BIWAKO TIME」を続けてきた本校だからこそ、このような追跡調査ができました。さて卒業生は、「BIWAKO TIME」で身に付いたことについて、どのように実感しているのでしょうか。

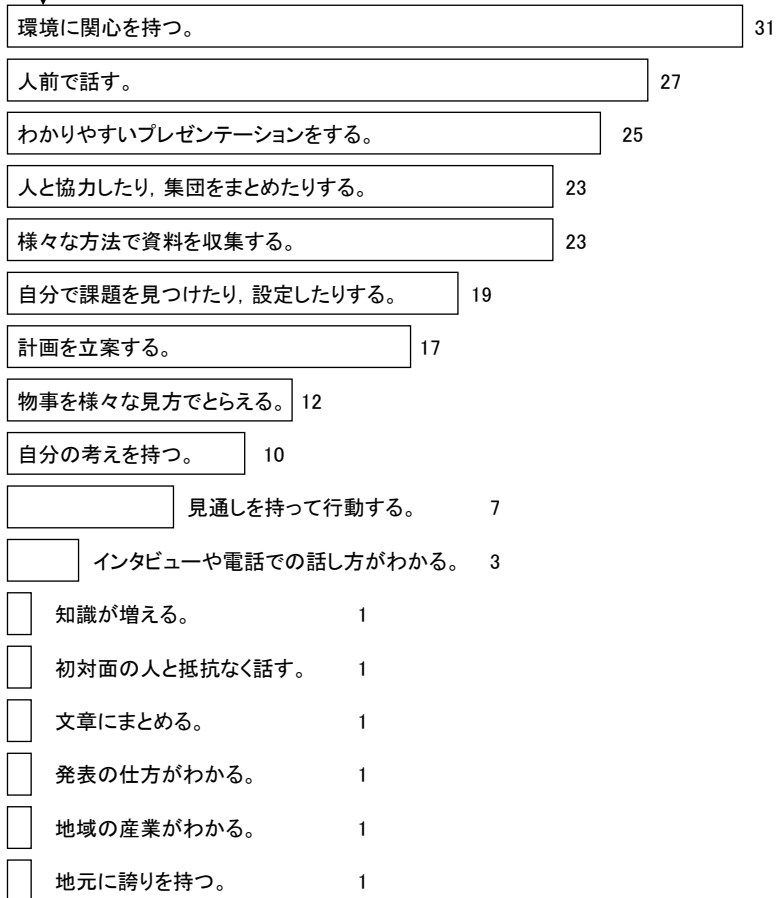
【アンケート実施方法】

- 過去 20 年間：昭和 59 (1984) ～平成 15 (2003) 年度の卒業生の中から、無作為に 400 名を抽出 (各学年 20 名)。
- 質問紙と返信用封筒を同封して郵送。
- 実施時期：平成 18(2006)年 1～2 月
- 宛先不明 83 通。返送 60 通。有効回答数 59 通。回収率 19%。



「ある」と答えた方は、どのような面で役立っていると思いますか。下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。

- ・自分で課題を見つけたり、設定したりする。
- ・人と協力したり、集団をまとめたりする。
- ・環境に関心を持つ。
- ・人前で話す。
- ・さまざまな方法で資料を収集する。
- ・わかりやすいプレゼンテーションをする。
- ・計画を立案する。
- ・見通しを持って行動する。
- ・物事を様々な見方でとらえる。
- ・自分の考えを持つ。
- ・その他、具体的にお書きください。



総合学習「BIWAKO TIME」について、感想やご意見等がございましたら、ご自由にお書きください。

※自由記述の一部抜粋。文末の（ ）内は卒業年度。

■あるテーマを自分たちで取り上げ、調べ、考えて、自分たちでまとめたことは、非常に有益だったと感じている。こういう授業は、中学生のみならず、小学生の高学年あたりから、毎年、長いスパンで実施されるとよいと思う。(昭 59)

■自分がした内容はあまり覚えていないけれども、びわ湖学習という時間を持ったことはとても有意義だったと今になって思う。いろんな人の発表を聞いたりして、様々な内容でびわ湖を大切にすることを考えさせられたと今になって思う。生ゴミの水切りや水を汚さないような洗剤を使うことなど、今でこそ「エコ」だとか言われているが、やはり中学生の時に頭に入っているとっかかりやすいと思う。(昭 60)

■非常に思い出深い学習だった。自分たちでテーマを決めるのにはずいぶん苦労したが、資料集めや現地に赴いての調査など、研究という感じで面白かった。附属中の特色のある授業であり、自由に考え、発表することは、その後の学習にも多く役立つように思う。(昭 62)

■当時は何も思っていなかったが、社会に出てみるとびわ湖学習で何気なくしていたことが、あらゆる場面で役立ってくれ、困らずにここまで来れた。育ってきた地のことをいろいろ知るといっても大切なことだと思う。(昭 63)

■今は、どのような学習をされているかわからないが、私の時代で学んだ「BIWAKO TIME」は、あまり今の職業等ではいかされていらない。ただ、人と協力し、計画を立案しながら物事を進めていくという力は、少なからず身についたと思う。(昭 63)

■当時は何の意味があつて「BIWAKO TIME」などするのだろうかという気持ちだったが、自分たちだけでやりたいことを見つけ、計画して行うことは、自分が主体であるからこそ部分的にでも身についたことがあると自負している。当時は訳もわからず楽しんでやっていた学習のおかげで、環境にも気を遣うようになり、仕事も環境を分析する測定器を製作するメーカーで働いている。(平 3)

■正直、記憶があまりないが、自分の住んでいる滋賀について知ること、教科書や学校の中の勉強だけでなく、社会に出てから必要なことを身につける、例えばプレゼンや人と話すということの基礎になったと思う。(平 5)

■郷土の学習は重要なものだと思う。若い段階からディベートとか討論とかに慣れていった方がよいと思う。結果的に論理的な考え方やかが身につくのではないかとと思う。(平 7)

■「BIWAKO TIME」は本当に役立つと思う。テーマを決めて目的、問題点を考えて、それを解決するためには何を調べればよいのか、どのような手段で…などの流れは、今の大学生活(農学部で遺伝子、タンパク質の解析をしている)でも十分応用できるし、何よりも人に興味を持って聞いてもらうためのプレゼンの方法は今後ずっと役に立つことだと思う。今はパワーポイントを用いてプロジェクターで画像を出しているが、中学校の時の OHP シートを効果的に使った経験がパワーポイントでスライドを作るときにいかされている。(平 9)



↑水生植物を観察

■「BIWAKO TIME」は忙しい、大変という認識しか当時はなかったが、今日の大学生活においていかされている部分が非常に多い。中学校で「BIWAKO TIME」を含め、総合学習に触れられて大変良かった。(平 11)



↑採取してきた水

■自由に課題設定し、進めていける学習は、楽しく、やりがいもあり、学んだことは決して忘れない。ぜひ、このままこのような学習を他の学校は取り入れて、そして、附属中は存続、発展させてほしいと思う。(平 12)

■私が「BIWAKO TIME」ですごく勉強になったと思うことは、話を聞きに行く方々に自分たちで電話や手紙を送ってアポをとることである。失礼のないように、一生懸命に文章を書いたことをよく覚えている。このような学習は、社会に出てもすごく役立つと思う。(平 13)



↑ヨシ博物館を訪れる

■高校で卒論を書いているが、大変役立っている。私が行っている高校は、各自でテーマを決めてプレゼンやレポートなどの課題が多いので、中学校でやったことは本当に助かっている。(平 13)

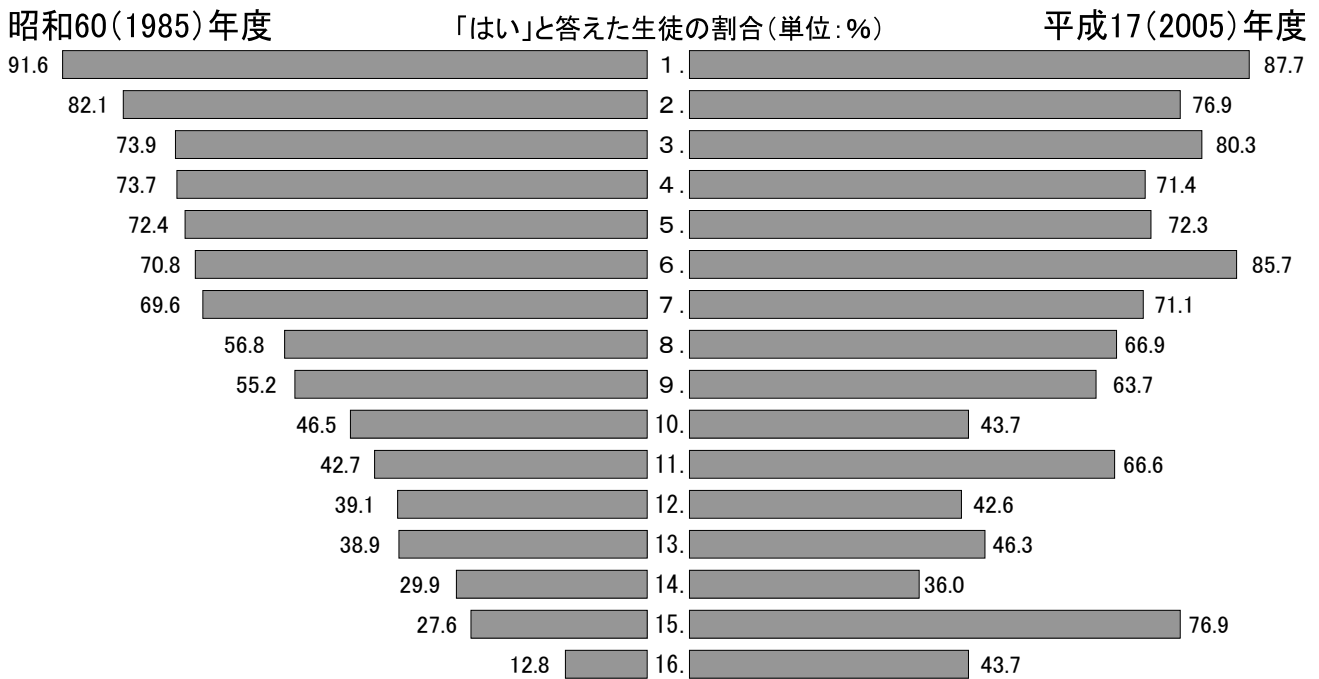
■1・2年でびわ湖や周辺環境を学んだことから、環境に強い興味を抱くようになり、現在農学部に入るため猛勉強中です。ずっと続けてほしいと思います。(平 14)

■中学の頃は「BIWAKO TIME」について何も思っていなかった。でも、高校生になって「BIWAKO TIME」の素晴らしさが、本当に今になって分かった。中学の頃は調査してまとめて発表するということが当たり前のようにやっていたけど、今になって人前での発表の仕方やプレゼンのまとめ方や調査の仕方など、本当にたくさんのことを学んだとわかった。中学3年の最後に、学校から選ばれて、他の学校の人の前で発表したのが今でもすごくよい思い出である。(平 15)

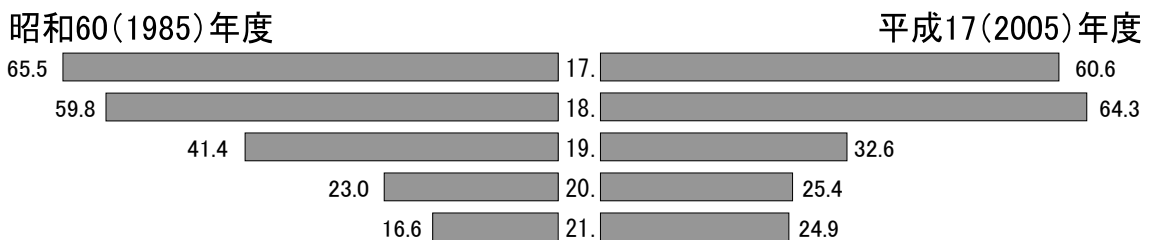
■在校生へのアンケート

「びわ湖学習」「BIWAKO TIME」の学習活動を、生徒はどのように受け止めているのか。必修教科とのつながりや違いなどについて、生徒の意識調査を行いました。昭和60(1985)年度と同じ設問にして、20年前と比較しました。

1. あなたは、「BIWAKO TIME」を通して、「今まで自分の郷土について知らないことがたくさんあった。」という実感がありましたか。
2. あなたは、自分なりの考えで学習を進めたりまとめたりしましたか。
3. あなたは、「BIWAKO TIME」を通して、びわ湖の課題や重要性、生活との結びつきなどについての発見がありましたか。
4. あなたは、「BIWAKO TIME」を通して、「私は郷土の滋賀県に住んでいるんだ。」という実感を持ちましたか。
5. あなたは、「BIWAKO TIME」を通して、「今まで、なにげなく考えていた郷土について新しい驚きがあった。」と感じましたか。
6. あなたは、「BIWAKO TIME」で、新しい学び方や発表の仕方を習得しましたか。
7. あなたは、「BIWAKO TIME」を終えた今、来年度の学習で(三年生の場合は、今後の学習において)調べてみたいことがありますか。
8. あなたは、学習の途中でわからなかったことがあったら他のベースルームの先生などに質問したり、指導してもらったりしましたか。
9. あなたは、発表会で、他の領域の発表内容と自分の班の学習内容を比較して関連のあることを発見しましたか。
10. あなたは、同じベースルームの他のグループの学習内容を参考にして学習活動をしましたか。
11. あなたは、教科で学んだことを「BIWAKO TIME」の時間でいかすことができましたか。
12. あなたは、昨年度までの生徒の調査結果や制作物を参考にして学習を進めましたか。
13. あなたは、昨年度の自分の学習成果(一年生の場合は小学校で習ったこと)と、今年度の学習内容を関連させましたか。
14. あなたは、同じベースルーム以外の班と情報交換をしたりして学習の交流を行いましたか。
15. あなたは、上級生から教えてもらったり、また、下級生に教えてあげたりしましたか。
16. あなたは、男女間で学習の協力をしましたか。

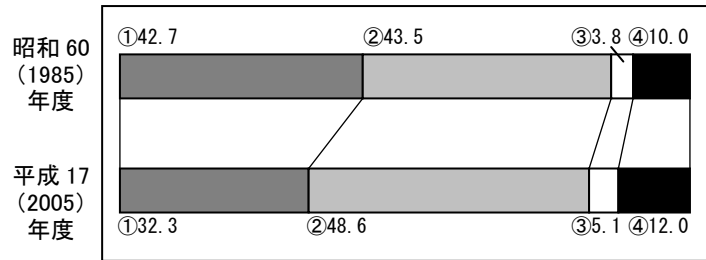


17. 教師からの指導は、自分で分からないことが出てきたときだけの最小限のものでいい。
18. 学習活動のよしあしについて教師から意見や評価を言ってほしい。
19. 学習の進め方についての詳しい解説をのせた学習ガイドブックが必要だ。
20. 学習目標のたて方、テーマの選び方、学習の仕方、まとめ方と発表の仕方などについて常時細かく指導してほしい。
21. 調査・研究の進め方などについて、授業形式で十分に指導してもらいたい。



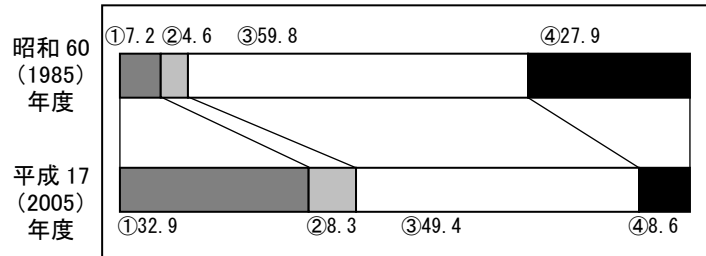
22. 時間数について

- ①今のままでよい
- ②もっと増やしてほしい
- ③もっと少なくしてほしい
- ④「BIWAKO TIME」は廃止して他の活動の時間にしてほしい



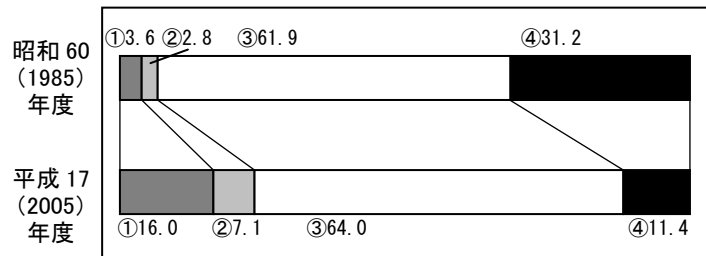
23. 異学年混成の班について

- ①ぜひ異学年の人と学習してみたい
- ②できればならない
- ③テーマが同じであればなくてもよい
- ④混成にはなりたくない



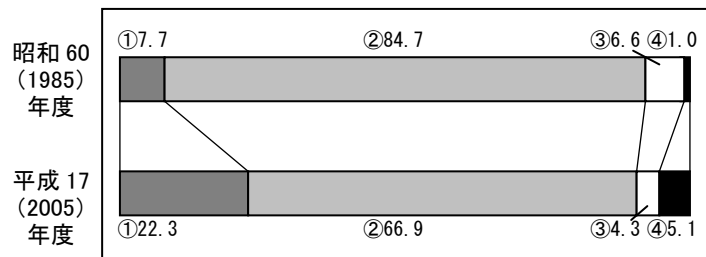
24. 男女混成の班について

- ①ぜひ男女で協力して学習したい
- ②できればならない
- ③テーマが同じであればなくてもよい
- ④混成にはなりたくない



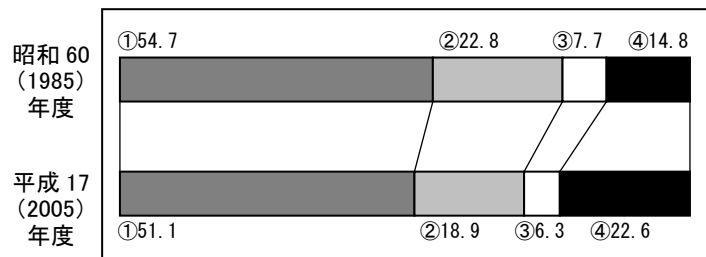
25. 班の人数について

- ①六人以上がいい
- ②三人から五人がいい
- ③二人がいい
- ④個人研究をしたい



26. 領域の志望について

- ①第一志望だったので積極的に学習した
- ②第一志望だったが積極的になれなかった
- ③第一志望でなかったのに積極的にできなかった
- ④第一志望ではなかったが積極的に学習した



27. あなたの班の学習成果について

- ①目標をほぼ達成して成功した
- ②いくつか課題が残ったが、やや成功した
- ③改善すべき点も多く、やや失敗した
- ④目標を達成できず失敗した

